
【ケアプロ通信 vol.47】10 月度ニュース:医学書院「訪問看護と介護」に掲載いただきました！

平素より、お世話になっております。

朝晩は冷え込みが厳しくなってきましたね。
暑かったり、寒かったりの不安定な天気も続きましたが、ようやく冬の訪れを感じます。
早くもインフルエンザのニュースも聞こえてきました。
みなさまは、お変わりございませんでしょうか。

ケアプロ社は、昨年 8 月に現在のオフィスに移転し、
その際に、育てやすいとお聞きした「シェフレラ」という観葉植物を購入いたしました。
オフィスに緑があると癒されますね。
1 年過ぎて、気が付くと天井に葉っぱがついてしまうほど成長をしており、
本格的な寒さが来る前に、剪定して、挿し木で2つ鉢を作りました。
根付いてくれるかは、まだこれからですが、成長を見守りたいと思っています。

パソコン1台があれば、どこでも仕事ができる時代ですが、
すすく育った植物をながめて、じっくりオフィスで仕事をするのもなかなか良いものです。

ケアプロは 11 月が期末で、12 月からあらたなスタートとなります。
今期残りわずかですが、良いスタートが切れるように準備してまいります。

それでは、10 月度のニュースをお届けいたします。



10 月 7 日
代表川添の誕生日
スタッフからのお祝いメッセージをプレゼント

▼代表 川添高志からのメッセージ

「〇〇ファースト」

こんにちは、川添です。

最近、小池都知事が「都民ファースト」
「アスリートファースト」と言います。

大学 3,4 年の夏休みに米国 Mayo Clinic で
「Patient First」という言葉を耳にしました。

The needs of the patient come first.
(患者のニーズが第一)

Mayo Clinic は、この価値観を第一に進化し、
今では世界的な医療グループとなりました。

世界中から VIP 患者が集まり、
看護師等の大学院進学支援制度があり、
IBM 等と共同で地場産業も育て、
また多大な寄付金を集めています。

こんな病院があることに
嫉妬と希望を持ったことを鮮明に覚えています。

何をファーストとするのか。
都政に限らず、様々な組織や地域で問われています。

川添 高志



<大学 Mayo Clinic 留学>

▼予防医療事業部より 10 月度進捗のお知らせ

1)「希望郷いわて国体」開会式にて北日本銀行様のブースで出張イベントを行いました！

「銀行をもっと身近に感じていただきながら、ヘルスケア事業支援への積極的な取組みを PR したい」とのことでブースにて出張健康チェックイベントを行いました！
120 名もの方にご利用いただき、大盛況のイベントとなりました。
今後も、様々な企業様とのタイアップを進めてまいります。

— 詳細はこちら <http://bit.ly/2epWHUi>

2)「小田急ファミリー鉄道展 2016」にて出張イベントを行いました！

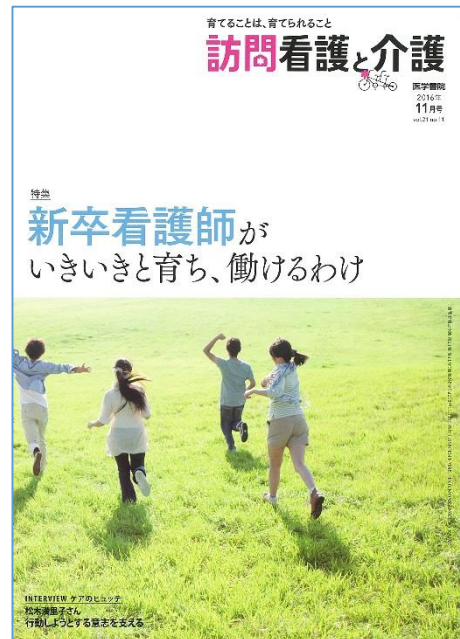
小田急電鉄様からお声かけ頂き、小田急様では毎年恒例の鉄道展イベントに出展してきました。
多くの方が来場される中、小田急ケアプロ登戸店をご存知の方や、小田急沿線の催事のリピーターさんにもご利用いただくことが出来ました。



▼在宅医療事業部より10月度進捗のお知らせ

▼執筆しました！

医学書院さんの『訪問看護と介護』にてご掲載頂きました！
今回は「新卒訪問看護師がいきいきと育ち、働けるわけ」をテーマとし、
計30ページも取り上げて頂きました。
ケアプロ訪問看護ステーションの新卒看護師全員が
それぞれの想いを寄稿させて頂いております。
社長の川添や所長など管理スタッフの想いも併せ、
新卒訪問看護の可能性をぜひお手にとってご覧ください！
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journalDetail.do?journal=37081>



▼現場だより

昨年度よりコンサルさせて頂いている、
鳥根県雲南市のコミケア訪問看護ステーションに行ってきました！
コミケアは、ケアプロ同様に若手看護師が立ち上げた、
中山間地域にある訪問看護ステーションです。
今年度は遠隔サポートの他、四半期に一度こうしてステーションを訪れ、
看護・経営面でサポートを行っています。
新しく1名ずつ看護師、理学療法士を迎え入れ、ますますパワーアップしたコミケア訪問看護ステーション。
ケアプロはこれからも応援していきます



▼国際医療事業部より10月度進捗のお知らせ

先日、インドのニュースサイトでこんな記事を発見しました。

Govt to make screening of oral, cervix and breast cancer mandatory for 30+ from November 2016

<https://goo.gl/eqMVcn>

インド政府主導で、30歳以上の方向けに
癌の予防プログラムをスタートさせるというもの。
癌や生活習慣病をはじめ、インドでも年々、
予防医療への注目度が上がっているのを感じます。

また、訪問看護や訪問診療、訪問調剤など在宅医療も
提供事業者が増えてきているようです。
交通インフラが未整備で渋滞がひどいことを考えると
デリバリーサービスは難しいようにも一見思えますが、
例えば糖尿病の方が自宅で採血してもらうことは意外と一般的だったり。
高齢者が増えている背景も相俟って拡大している在宅医療。
ニーズに素直に応えた結果とも受け取れます。

予防医療、在宅医療共に日本の知見を活かせる場面は
多いようにも見受けられますので、引き続き動向要チェックです。



<ケアプロの健康チェックで順番待ちをする人>